

令和8年度 北斗病院 病院勤務医負担軽減計画

目的

当院では、従来より勤務医の勤務状況を把握し、改善すべき点については、各診療科と協働により対応してきたが勤務医の負担軽減を進めるためには、コメディカルを含めた各部の協力体制が必要であることから、平成20年度より医政局の役割分担通知に基づき、医師が担っていた業務等の他職種への分担を進めており、今回もこれを継続するまた、病院内すべてで宿日直許可を取得済でA水準を維持する。

負担軽減項目	取組条件	取組項目	全体的な取組目標
役割分担	必須	国の通知に基づき、院内における各職種間の業務分担の適正化を図る	国の通知に基づき、院内における各職種間の業務分担の状況の確認、適正化
医師事務作業補助体制	任意	医師事務作業補助者の配置	医師事務作業補助者体制加算20:1の継続的な取得、医師事務作業補助者16名以上の配置
電子カルテ化	任意	オーダリングシステム、各部門の整備・導入	電子カルテシステムを導入することで、医療の効率化・電子化等を推進するとともに、業務負担軽減等を図る
		医療用画像のフィルムレス化 (医療用画像のデジタル化)	X線フィルム等医療用画像資料をデジタル化することで、業務の効率化及び業務負担軽減等を図る
勤務体制等に係る取組み	必須	勤務計画上、連続当直を行わない勤務体制の実施	次月の勤務計画作成時に連続当直が行われないよう管理
	必須	当直翌日の業務内容に対する配慮	次月の勤務計画作成時に当直翌日の外来診療や手術を行わない配慮